

ふりがな 氏名	まえた りょうすけ	都道府県	東京都	
	<b>前田 遼介</b>			
所属/肩書	<b>非営利団体 MET-next- / 代表</b>			
私の ESD活動	<b>高校生のキャリア支援</b>			

### 活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

現代の若者は情報が多すぎて「これが自分に合った職業だ！」と簡単に思い込むことができません。学校では夢を広げる場はあるが、その夢を収斂させる場がない。教育において重要なのはその先にある夢や目標に向かって努力する過程です。だからこそ直接働いている人と会って、体験する。その中で「憧れ」を抱く場が必要だと思い、私は高校3年の10月に同い年のメンバー10名と「非営利団体 MET-next-」を立ち上げました。私たちは大学2年生以下(約50名)で、高校生を社屋に呼び、実際に社員さんと一緒に仕事を体験する「ゆめっと」という場を提供しています。過去には第1弾を読売新聞社様、第2弾をリクルート様、第3弾をサイバーエージェント様、第4弾を博報堂様と開催し計94名の高校生と約27名の社員様と一緒に開催させていただきました。大学生ではなく、高校生を対象に活動を行なっている理由は自分に合った大学選びをして欲しいという想いと、高校卒業後、就職や専門学校に進む約48%の生徒に対する支援が不足しているという現状があるからです。私は今後、この取り組みを学校や東京以外の地域に広めたいと考え、勢力的に活動しております。地方の高校生、地方の大学生、地方の企業とこの取り組みを行い「地域の人材は地域で育成する」といったような仕組みを作ることが「地方ゆめっと」の最終的な目的です。また、ゆめっと以外にも弊団体高校生支部メンバーとリクルートメディアテクノロジーラボ IT 女子部とでスマートフォンアプリ開発を行なったり、「夢と出会い、夢に向かって走る高校生インタビュー」を継続的にアップしたりする他、各分野のプロフェッショナルから高校生に向けて仕事の説明、激励メッセージ等をビデオで頂戴し、まとめたサイトの開設や、親が働いている姿をビデオで撮影し子どもにプレゼントする事業のリリースに向けて活動しております。

・非営利団体 MET-next-: <http://ryousukemaeta.wix.com/met-next->

・非営利団体 MET-next- Facebook: <http://p.tl/XxM1>

### 今後のESDの発展のために、若者はどのような役割を担えますか？

私が活動を行なう中で意識していることは「ビジネスにはならないけれども確実に価値があるもの」を埋めやすい環境にあるのは大学生か定年後の方であるということです。その中でも特に比較的、時間的な余裕があり、金銭的な余裕がある大学生は多くの社会的課題を解決することができるとても貴重な存在だと認識しております。また、諸問題に対して、大学時代から取り組むことは次世代を担う人材育成にも繋がります。様々な統計を見てもわかるように、近年の学生は社会貢献への参加意欲はかなりのもので、学生側にも社会の役に立ちたいとの意識があるといえます。そのような現状があるにも関わらず、学生が上手く機能できていないのは事業の立ち上げ方や経営のノウハウが分からないこと、そして引き継ぎ等の問題にあります。以上のような問題を解決し、学生が主体となって社会問題を解決できる仕組みを作ることができれば、ESDのあり方も大きく変化すると考えております。